

大航海時代×戦国時代 西洋の文明とともに キリスト教がやってきた

南蛮人のもたらす武力や文化に魅了され
キリスト教の布教を許した戦国期の日本

- 天草** 天草五人衆の統治、キリスト教が伝来する
- 日本** 室町時代末期の戦国時代
- 世界** スペイン・ポルトガルの大航海時代

世界はスペイン・ポルトガルの大航海時代

15世紀中頃、ヨーロッパの国々は香辛料を求めてアジア進出を加速しました。大航海時代のはじまりです。スペインの支援を受けたコロンブスはインドを目指し、マゼラン艦隊は世界一周を達成。ポルトガルではバスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓し、アジアとの直接交易が始まりました。

戦国時代の日本を変えた鉄砲とキリスト教

ときは戦国時代、日本では戦国大名が各地で戦いを繰り返していました。1543年に種子島へ漂着したポルトガル人がもた

らした鉄砲や火薬は、戦い方にも変化をもたらしました。フランシスコ・ザビエルが鹿児島でキリスト教布教を始めたのは、この後、1549年のことです。

キリスト教がヨーロッパから日本へやってきた理由

大航海時代の背景には、ルネサンスと宗教改革があるといわれます。ヨーロッパ全土に新たな価値観や宗教観が広がり、キリスト教会が2つに分裂するとカトリック教会はさらなる布教地を求めてヨーロッパの外へ進出しました。イエズス会などの宣教師がアフリカ・アメリカ・アジアを訪れ、キリスト教を広めるなか、日本の地があったのです。

平戸にポルトガル船が来航 キリスト教の広がり

遣唐使の寄港地として知られ、古くから大陸との交流の玄関口として栄えた平戸。この地に初めてポルトガルの船が訪れたのは、1550年9月のことです。当時の平戸松浦家当主・松浦隆信はポルトガル船の入港を歓迎しました。貿易によって得られる利益に着目し、キリスト教の布教を許すとともに、南蛮船を誘致して、商館を設置しました。

天草五人衆が治めた島々 天草にキリスト教が伝来

熊本で菊池氏・阿蘇氏・相良氏等が割拠していた頃、天草の島々は複数の領

主たちによって統治されてきました。「天草五人衆」と呼ばれる志岐氏、天草氏、大矢野氏、栖本氏、上津浦氏などがそうです。

そして戦国期の争いは、天草にも訪れました。菊池方として活躍した天草上島の栖本氏。これを攻める上

津浦氏を支援したのが、平戸を統治していた松浦隆信です。松浦隆信によって鉄砲隊が派遣されると、天草の諸氏はその威力に驚き、最新武器を求めてキリスト教を通じて西洋文化を取り入れようとなりました。そして天草五人衆のひと

り、志岐麟泉(鎮経)が1566年にポルトガル人修道士ルイス・デ・アルメイダを招いたことを皮切りに、天草でのキリスト教布教が始まりました。



天草五人衆

天草五人衆の城

- 大矢野氏…大矢野城
- 栖本氏…栖本城
- 上津浦氏…上津浦城
- 志岐氏…志岐城
- 天草氏…河内浦城
- 本渡城

と、天草を割拠する形で城を持っていました。

また、牛深を拠点としていた久玉氏(天草氏の支族とされる)によって築かれた「久玉城」でもキリスト教が広まり、1580(天正8)年に司祭館が建設されています。こうして天草領内では年々、信仰が広がっていきました。

COLUMN

コラム

日本に初めてキリスト教を
伝えたザビエル

若くしてキリスト教に目
覚めたザビエルは、イグナチ
オ・デ・ロヨラらと「イエズ
ス会」を創設し、キリスト教
を伝える宣教師としてヨー
ロッパからアジアへと布教
の旅に出ます。東南アジアの
港町マラッカで、のちに洗礼
をうける日本人アンジロー
(ヤジロー)と出会い、心を
動かされたザビエルは
1549年、鹿児島島に上陸
し、布教活動を始めました。



フランシスコ・ザビエル

鹿児島↓平戸↓山口↓豊後へ
ザビエルの布教活動

鹿児島で100人を超え
る日本人をキリスト教に改
宗させたザビエルは、平戸で
布教活動を行い、山口を經由
して京都へ向かいました。日
本の中心だった京都で布教
を加速しようと考えたので
しょう。ところが戦国時代の
混乱で荒廃した京都では、そ
の願いは叶いませんでした。
再び山口へ戻ると500
人以上の人を改宗させ、豊
後で大友宗麟と出会い、豊後
布教の許可と宣教師らの保
護の約束を取り付けました。
イエズス会の宣教師らが
布教活動を行う土壌を整え
たザビエルは東洋の布教の
拠点であったインドへ戻り、

アジアへの影響力が大き
かった中国へ向かおうとす
るも途中で病に倒れ、その生
涯を終えました。

ザビエルとともに来日

九州布教を続けたトルレス

ザビエルとともに鹿児島
に上陸した宣教師のひとり
がコスメ・デ・トルレスです。
彼は日本人の性格や文化を
尊重しながら、後進の宣教師
らと布教活動を続けました。
1563年に長崎の大村純
忠に洗礼を授け、初のキリ
シタン大名を誕生させたこ
とも知られます。
日本にキリスト教の種を
まいたのがザビエルとすれ
ば、花を咲かせたのはトル
レスでした。



ルイス・デ・アルメイダ像
(天草市立天草キリシタン館所蔵)

多才なアルメイダが
天草にキリスト教を伝えた

医師と商人の顔を持つポ
ルトガル人、ルイス・デ・
アルメイダ。貿易商人とし
て日本とマカオを行き来し

ていた彼は、山口でトルレ
スと出会いました。戦国時
代の荒れた日本の状況に憂
慮した彼は、今こそキリス
ト教が必要だと考え、自ら
も宣教師となることを決
意。多彩な知識や見識を生
かして、学識ある僧侶や知
識人などを改宗へと導き、
遠隔地での布教にも力を尽
くしました。

九州各地で布教活動を続

けたアルメイダは、1566
年、志岐氏によって天草へ
招かれます。これが、天草に
おけるキリスト教の伝来で
す(9ページに関連記事)。
その後も天草氏に招かれ
て河内浦(現在の河浦町)で
布教活動を行い、晩年は天
草全域の責任者を務めます
が1583年に河内浦で亡
くなりました。

関連施設紹介

SPOT



殉教戦千人塚



キリシタン墓地



アルメイダ記念碑

城山公園(殉教公園)

天草氏の居城・本渡城跡にある公園。天草・島原の乱の戦没者を祀る殉教戦千人塚や、桜並木も有名。敷地内にはキリシタン墓地をはじめ、アルメイダ記念碑やアダム荒川の殉教碑なども。

住 天草市船之尾町12
☎ 0969-23-1111(天草市観光振興課)

GLOSSARY

用語解説

●宣教師

キリスト教を広めるた
め、外国、特に異教国に
派遣される者のこと。

●洗礼

信仰の表明として水に
体を浸す儀式で、キリ
ストの死と復活を象徴
するもの。キリスト教
入信時に行われる儀式
です。

コラム

アルメイダが伝えた
西洋医学

アルメイダは貿易で手
にした多くの富をイエズ
ス会の活動に捧げました。
キリスト教の精神に基づ
き、日本初の乳児院や西洋
医学を取り入れた総合病
院・医学校を大分に創設す
るなど、医療・福祉の面
でも日本に大きな影響をも
たらしました。

COLUMN

トルレスと
キリシタン大名

武器や物資のほか、医療
など多くの知識を身につけ
た宣教師の存在は戦国大名
にとって魅力的だったので
しょう。布教に協力する大
名や、自ら洗礼を受け「キリ
シタン大名」となる人が現
れました。1563年、トル
レスが洗礼を授けた長崎の
大村純忠(バルトロメオ)
が、初のキリシタン大名と
いわれています。

コラム

日本初のメガネは
ザビエルが持ってきた!?

ザビエルは京の都で天
皇への布教許可を願ひ出
る際の献上品として用意
していた、十三品目の立
派な賜物を、山口の大内
義隆へ贈りました。そこに
含まれていたメガネが、日
本に最初に届いたメガネ
という説があります。